

戀の虚像

帝キネ音屋現代映畫

原作者

脚色並監督者

撮影者

朝島黎二郎

田崎勝夫

三輪都禰子

その父淳三

朝島の母濱子

丘 虹二氏  
龜井 清一氏  
高橋 武利氏

主要役員

松本 泰輔氏

里見 明氏

歌川 八重子嬢

青木 芳美氏

園 千枝子嬢

解説——「曳かるい人」について亀井清一氏の  
監督製作した現代劇である。  
略筋——文士朝島黎二郎には彼の作品に慕い寄  
る女性が多かったが彼は都禰子に生れて初めて  
の愛着を感じた。しかし不具者である彼は戀の  
破壊を恐れて友人田崎を身代りとして都禰子に  
會はしめた、好奇心から友の頼みを引受けた田  
崎も都禰子を知つてから身代りを忘れて彼女に  
激しい戀を覺えたのであつた。やがて朝島と都  
禰子の婚禮の日が来て彼女は本當の朝島をほじ  
めて知つて田崎の許へ走つた。女の熱情にほだ  
されて田崎は都禰子と甘い日を送つたが朝島の  
絶望を見て遂に自分の戀を捨て、朝島と都禰子  
とを結びつけたのである。